

指定管理者制度導入施設の管理状況評価結果（平成29年度分）

「指定管理者導入施設管理状況評価実施要領」に基づき、指定管理者制度を導入している全施設（39施設）のうち、5施設について、栃木市指定管理者選定委員会を開催し、第3次評価を実施しました。

その結果は、以下のとおりです。

○栃木市指定管理者選定委員会による第3次評価結果

<栃木市大平地域福祉センター（ふるさとふれあい館）>

第1次評価点	第2次評価点	選定委員会評価 加点	第3次評価点	第3次総合評価
88	88	-2.3	85.7	A（優）

[第1次評価及び第2次評価に対する意見]

第1次評価及び第2次評価とも概ね適切な評価であると考えますが、指標の根拠や評価理由は分かりやすく明示するよう努められたい。

今後は、明るく落ち着いた雰囲気のある庭園や四阿も更に活用し、散策など館外での健康増進事業等も積極的に取り入れ、新規利用者確保につながるよう努められたい。

指定管理者の財務状況については、経常収支比率が3年連続で90%前後であるため、健全な経営に努められたい。

<栃木市藤岡地域活動支援センター>

第1次評価点	第2次評価点	選定委員会評価 加点	第3次評価点	第3次総合評価
77	80	0.9	80.9	A（優）

[第1次評価及び第2次評価に対する意見]

第1次評価及び第2次評価とも適切な評価であると考えますが、第1次評価において根拠資料が不十分と思われたので、根拠資料についても整理されたい。

現状の管理運営については、概ね問題はないものと思われるが、将来的には民間の福祉事業に包摂されていくべきと考える。

指定管理者の財務状況については、経常収支比率が3年連続で90%前後であるため、健全な経営に努められたい。

＜栃木市都賀地域活動支援センター＞

第1次評価点	第2次評価点	選定委員会評価 加点	第3次評価点	第3次総合評価
88	84	0.0	84.0	A（優）

[第1次評価及び第2次評価に対する意見]

第1次評価及び第2次評価とも適切な評価であると考えます。

現状の管理運営については、概ね問題はないものと思われるが、将来的には民間の福祉事業に包摂されていくべきと考えます。

指定管理者の財務状況については、経常収支比率が3年連続で90%前後であるため、健全な経営に努められたい。

＜栃木市大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）＞

第1次評価点	第2次評価点	選定委員会評価 加点	第3次評価点	第3次総合評価
96	87	-1.6	85.4	A（優）

[第1次評価及び第2次評価に対する意見]

第1次評価は、一つの項目を除いて満点となっており、第2次評価が概ね妥当な評価であると考えます。

評価指標に『利用者数』や『経常収支比率』等を加えて、客観的な評価ができるよう指標の見直しも検討願いたい。

明るく過ごしやすい施設であるが、玄関ホールの有効活用等、利用者のサービス向上になお一層の努力をされたい。

＜道の駅みかも＞

第1次評価点	第2次評価点	選定委員会評価 加点	第3次評価点	第3次総合評価
100	88	-0.6	87.4	A（優）

[第1次評価及び第2次評価に対する意見]

第1次評価において100点と評価しているが、計画値を達成できていない項目もあることから、もう少し客観的に自らを分析していただきたい。なお、第2次評価は適切な評価と考える。

『利用者数』が指定管理者名である「道の駅みかも再生プロジェクトグループ」の名にふさわしく伸びており、一層の利便性向上のため努力されたい。

○ 総合評価について

総合評価については、下記の基準により記載されております。

総合評価	合計得点
A（優）	80点以上
B（良）	70点以上80点未満
C（可）	60点以上70点未満
D（要改善）	60点未満

○ 各施設の項目ごとの管理状況評価結果は別紙のとおり